

計算書類に対する注記（社会福祉法人 夏秀会）

1．継続事業の前提に関する注記

該当なし

2．重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3．重要な会計方針の変更

該当なし

4．法人で採用する退職給付制度

該当なし

5．法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)

当法人では、社会福祉事業のみを実施しているため作成していない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。

(4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(5) グループホーム虹の丘拠点区の財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

グループホーム虹の丘拠点(社会福祉事業)

本部

グループホーム虹の丘 ... 認知症対応型老人共同生活援助事業

グループホーム虹の丘 ... 居宅介護支援事業

6．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建設仮勘定		2,969,500		2,969,500
合計		2,969,500		2,969,500

7．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8．担保に供している資産

該当なし

9．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

11．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12．関連当事者との取引の内容

該当なし

13．重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

現在事業母体事務所および施設建設中に付き、主だった活動を行っておりません。

計算書類に対する注記（グループホーム虹の丘）

1．重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2．重要な会計方針の変更

該当なし

3．採用する退職給付制度

該当なし

4．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点の作成する財務諸表は、以下のとおりになっている。

(1) グループホーム虹の丘拠点の財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建設仮勘定		2,969,500		2,969,500
合計		2,969,500		2,969,500

6．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7．担保に供している資産

該当なし

8．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

9．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11．重要な後発事象

該当なし

12．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし